

活動報告

団体名	認定特定非営利活動法人 阪神淡路大震災一七希望の灯り
活動名	阪神淡路大震災を経験した神戸から小屋浦地区にお住まいの方々の復旧・心のサポートをするためのボランティアバス派遣活動
活動期間	2018/08/28～2018/10/20
活動の成果	<p>未だ日常生活を取り戻すことができていない被災地の皆さんにとって秋祭りの開催はまだ課題も多かったと聞いています。しかし、被災された方々からは「秋祭りはなんとかやりたい」とのお声も聞いていましたし、私たちにとっても、皆様が秋祭りに参加することで少しでも前を向いて歩んでもらえるきっかけになれば…との思いでお手伝いをさせてもらい、無事に開催することができました。最近では報道されない被災地の現状にも触れ、神戸と繋がりを強くすることができました。</p> <p>小屋浦という町が今後どうなるか分からないという不安を抱えた被災された方々に対して、どう定期的に交流を作っていくのかを検討していきたいと思っています。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>阪神淡路大震災を経験した神戸の人たちは災害の形は違ったとしても新たに被災された方々を他人事とは思えず、常に心を痛め、できることなら何かしらのお手伝いをしたいと思っています。今回のボランティアバスはそういう想いを小屋浦の皆様にお届けすることができ、また小屋浦で被災された方々との絆を深め、結果的に秋祭りも無事に開催することができました。</p> <p>今回の訪問は関西の多数の新聞で報道され、忘れ去られつつある被災地の様子を改めて伝えるための一つのきっかけになりました。</p> <p>私たちは小さな団体ですのでできることは細やかですが、これからも神戸からできる被災地支援活動を続けていきたいと思ひます。</p> <p>この度はご支援頂き、誠にありがとうございました。</p>

(活動のようす)

